

千曲川沿線の堤防・旧道自転車試走

試走日

令和3年10月15日（中野市）
29日（小布施町～飯山市）

試走の目的

川に親しむ、あるいは河川空間に点在する歴史・文化視点の探索を楽しむためのサイクリングロードを検討しています。

そこで今回、全ルートのもっとも特徴的である、眺望の利く堤防上と、川と鉄道が並走し、長閑な風景が見られる狭窄部のルートにポイントを絞り、試走することで、この地域ならではのサイクリングの魅力を探るため、協議会の企画部会自転車代表者5名で試走を行いました。





小布施桜堤堤防



新幹線第4橋梁付近



立ヶ花橋上流右岸



試走後の意見交換で出された主な意見・感想

こんな長い区間にわたり、大河と並走するルートは唯一無二

360度のパノラマ空間が広がる堤防上を走るのは、とても爽快

千曲川沿線の自然、点在する歴史的資源
その散策には
サイクリングが一番

果樹園の中を走るルートは、農作業をする農家の
皆さんとの会話が楽しめそう

長電軌道敷の有効活用と果樹園
長電軌道跡地や高台を走るコースには、リンゴ畑
が広がっていて、コースとしては魅力的

ITの活用
情報発信には、フェイスブックが有効

周りの人の理解があれば、
様々なツアー企画が可能
農家とタイアップし、地域にお金が落ちるシステムを考える。

- ・リンゴ狩りの体験
- ・リンゴの即売所

空の広さが心地よい
囲まれ感が良い

ツーリングのツール
マップはルート紹介だけでなく、歴史・文化的要素も盛り込んだ、まさにガイドのネタ帳的なものを作る

堤防上の大型土のうの有効活用
子供達や著名な人を呼んで絵を書いてもらう

体験ツアー・デモの実践を
来年度、子ども達を対象としたツーリングや
ちょっとしたデモンストレーションをして、サイクリングの機運を高めていく活動が必要